

鉄道友の会

西鉄研究会報

No.17

2017年4月29日号

【「西鉄天神大牟田線 思い出の写真パネル展」(3月29日~5月30日)】



＝西鉄電車が見られる岩田屋久留米店のビュースポット「通称・赤階段」からの眺望＝
久留米市内のデパートの岩田屋久留米店で「西鉄天神大牟田線 思い出の写真パネル展」
が5月30日まで開かれている。皆さん観に行きましょう。

写真パネル展会場は西鉄電車が見えるビュースポットとして有名な本館の通称「赤階段」
といわれている5階から9階の階段の掲示スペース。同展には西鉄天神大牟田線を走った
歴代車両から新型車両9000形までのほか、古い駅舎の写真など約80点を展示。このほか
鉄道友の会を紹介するパネルもあります。

ご家族やお友だちを連れ添って岩田屋久留米店へ。同写真パネル展と「赤い階段」から
望める西鉄電車、それとショッピングもお楽しみましょう。

鉄道友の会ホームページも参照ください。(注;撮影は許可を得てからにしましょう)

【4年目に向けて】

今日まで発行してきた会報がA4サイズのペラ一枚から抜け出せなかったこと、先ずはお詫び申し上げます。

今日、3回目の総会を迎え、感慨深いものがあります。

思えば、九州支部総会で西鉄部会が不承認になった時、隣に座っていた奈良崎・元支部長が「君のところにあいさつに来たか?」。否と答えると、「言っておくので、君が行ってやってくれ」と命令。ほどなく部会の例会に参加するようになった。

長く険しい道のりの中、2014（平成26）年、晴れて西鉄研究会として独り立ちし、3年の歳月が流れた。例会も野外イベント「ぶら・吉富さん」も定着、研究会誌も整った。電車まつりでの写真展も継続してやれるようになった。

すべて、会員皆さんの努力のたまものであり、運営へのご協力に感謝します。

さあ、今日から4年目がスタートしました。

総会ではその他議案として、来年のブルーリボン、ローレル賞に新型車両9000形を全国にアピールしなくてはならず、どう取り組むのか議題にしたい。決して筑鉄5000形の二の舞を演じてはいけない。

忌憚のない議論をお願いします。

【次回、例会案内】

例会は5月28日（日）午後2時～4時45分、雑餉隈駅近くの「さざんぴあ博多」で開催します。

